

さくらFM新番組

～ラジオで訪ねる本の舞台～

西宮文学案内

さくらFM 78.7MHz

第1～4月曜 20:30～(30分間)

再放送は日曜 8:30～

総合プロデューサー：河内厚郎(文化プロデューサー)

パーソナリティ：増井孝子(さくらFM)



聴取方法は3通り!

- ①FMラジオで周波数を78.7MHzに合わせる
 - ②パソコンで聴く
⇒サイマルラジオのホームページから
 - ③スマートフォンで聴く
⇒アプリ「Tunein Radio」をダウンロード
- ※②③について詳しくは、さくらFMのホームページでご確認下さい

聞き逃しても大丈夫!

放送終了後、西宮市のホームページから音声配信します。
「広報にしのみや」⇒「さくらFM」⇒「西宮文学案内」へアクセス。
※著作権等の関係で一部放送できない場合があります

お問合せは、西宮市役所 広報課 TEL: 0798-35-3402 / FAX: 0798-35-3449



阪急今津線の作家群像

ナビゲーター：河内厚郎氏(文化プロデューサー)

目次	本放送 月曜 20:30～	再放送 日曜 8:30～
第1話…仁川・甲東園 ～遠藤周作の『黄色い人』から『阪急電車』まで～	7/1	7/7
第2話…西宮北口 ～井上靖の『闘牛』と西宮球場～	7/8	7/14
第3話…今津 ～小松左京&かんべむさし…～	7/15	7/21
第4話…今津線の記憶をたどって 質疑応答コーナー	LIVE 7/22	7/28

第4話はリスナーの皆さまからお寄せ頂いたご質問・ご感想を交えてお送りします
さくらFMまでメールかFAXでお寄せ下さい

E-mail: 787@sakura-fm.co.jp / FAX: 0798-37-5514



阪急今津線の作家群像

ナビゲーター：河内厚郎氏（文化プロデューサー）

《第1話》仁川・甲東園 ～遠藤周作の『黄色い人』から『阪急電車』まで～

遠藤周作にはキャンパス街として開かれていく当時の、仁川・甲東園地域が登場する小説があります。お寺の鐘と教会の鐘…両方の音が聞こえてくるのを不思議なもののように聞いたと遠藤周作が回顧する、昭和初期の今津線沿線の街々を想像しながら、有川浩の『阪急電車』に描かれた平成の沿線風景を再発見してみましょう。

《第2話》西宮北口 ～井上靖の『闘牛』と西宮球場～

阪急ブレーブス（現オリックス・バファローズ）の本拠地だった西宮球場（現・西宮ガーデンズ）は、さまざまなイベントの会場ともなりました。四国・宇和島の闘牛を西宮球場で行ったのをモデルにした実録風小説『闘牛』で、井上靖は芥川賞を受賞。のちの国民作家への道を歩み始めることとなります。

《第3話》今津 ～小松左京&かんべむさし…～

SF作家かんべむさしは、阪急電車と阪神電車が乗り入れる今津の立地を活かして、阪急ブレーブスと阪神タイガースが日本シリーズを争うという、ユニークな空想小説を書いています。一昨年亡くなったSF界の巨匠、小松左京も今津駅のすぐそば津門宝津町に長く住みましたが、「宝津」とは「宝」塚と今「津」を結ぶ路線が出来たことに因む町名でした。

《第4話》今津線の記憶をたどって／質疑応答コーナー

劇場や野球場、映画の撮影所にレコード会社、専属のオーケストラを備えた芸術文化センター…華やかな思い出を育んできた今津線の界隈は、多くの文人や芸術家、芸能人たちの生活・交流の場となり、洗練された都市文化を醸成してきました。そうした記憶を今一度、掘り起こしてみましょう。

【通信欄】 第4話はリスナーの皆さまからのご質問・ご感想を交えてお送りします。
FAXでお寄せ頂く場合は、この通信欄をご利用ください。

さくら FM
FAX : 0798-37-5514

